

ミドル人材に聞く「仕事と介護の両立」調査

「勤務先は仕事と介護の両立に理解がある」と感じる方は2割に留まる。
8割の方が「介護の必要に迫られても仕事を続けたい」と回答。

— 『ミドルの転職』ユーザーアンケート集計結果 —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営するミドル層専用の転職求人サイト『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）上で、サイトを利用している35歳以上のユーザーを対象に「仕事と介護の両立」についてアンケートを行ない、302名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

調査結果 概要

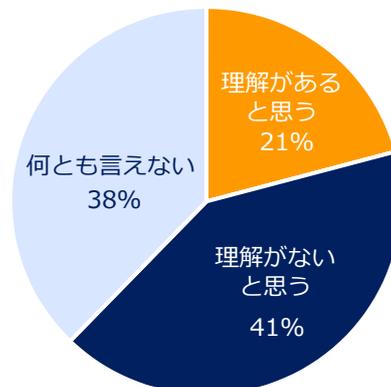
- ★ 「勤務先は仕事と介護の両立に理解がある」と回答した方は2割に留まる。
- ★ 8割の方は「介護の必要に迫られても仕事を続けたい」と回答。
- ★ 仕事と介護の両立を見据えて備えていること、「両立出来る転職先探し」「柔軟に働くためにスキル向上」。

■ 調査結果詳細

1：「勤務先は仕事と介護の両立に理解がある」と回答した方は21%に留まる。（図1～図3）

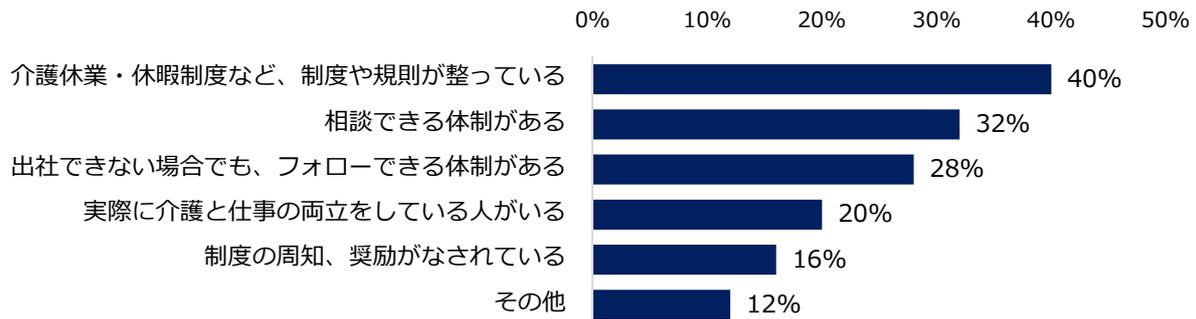
「現職（前職）では、仕事と介護の両立への理解があると思いますか？」と質問したところ、「理解があると思う」と回答した方は21%に留まりました。一方、「理解がないと思う（何とも言えない、含む）」と回答した方は79%と、「理解があると思う」と回答した方を圧倒的に上回りました。

【図1】 現職（前職）では、仕事と介護の両立への理解があると思いますか？

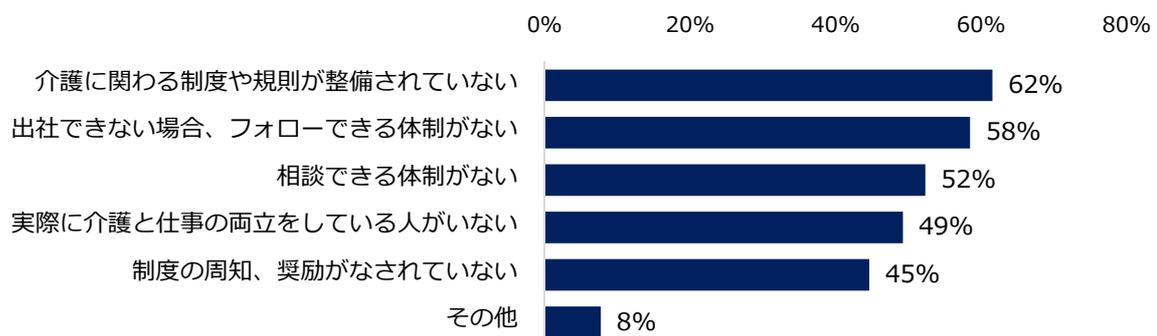


「理解があると思う」と回答した方に理由を伺いました。もっとも多かった回答は「介護休業・休暇制度など、制度や規則が整っている」（40%）でした。一方、「理解がないと思う」と回答した方にも理由を伺ったところ、もっとも多かった回答は「介護に関わる制度や規則が整備されていない」（62%）でした。仕事と介護を両立する社員向けの社内制度は、企業によって整備状況にバラつきがあることが伺えます。

【図2】「仕事と介護の両立に理解があると思う」と回答した方に伺います。
 その理由を教えてください。 ※複数回答可



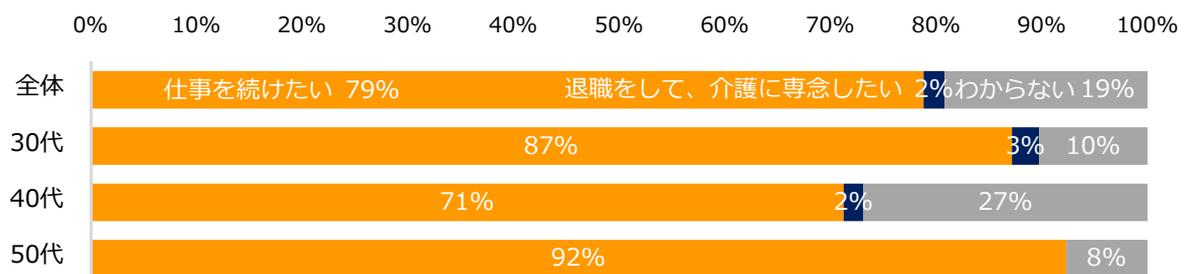
【図3】「仕事と介護の両立に理解がないと思う」と回答した方に伺います。
 その理由を教えてください。 ※複数回答可



2：8割の方は「介護の必要に迫られても仕事を続けたい」と回答。（図4）

「介護の必要に迫られた場合、仕事を続けたいと思いますか？」と質問したところ、「仕事を続けたい」と回答した方が79%と圧倒的な割合を占めました。年代別に見ると、50代がもっとも高く92%の方が「仕事を続けたい」と回答しました。「仕事をしなければ介護のための費用を維持できないから」という経済的な理由を挙げる声が多く寄せられています。

【図4】介護の必要に迫られた場合、仕事を続けたいと思いますか？

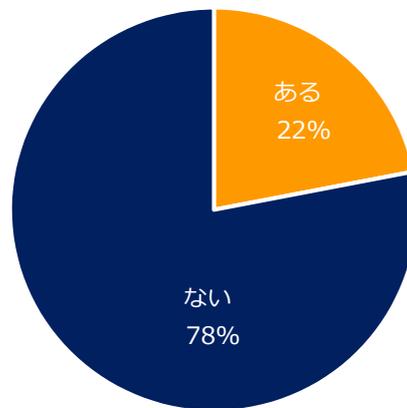


**3 : 仕事と介護の両立を見据えて備えていること、
 「両立出来る転職先探し」「柔軟に働くためにスキル向上」。(図5、図6)**

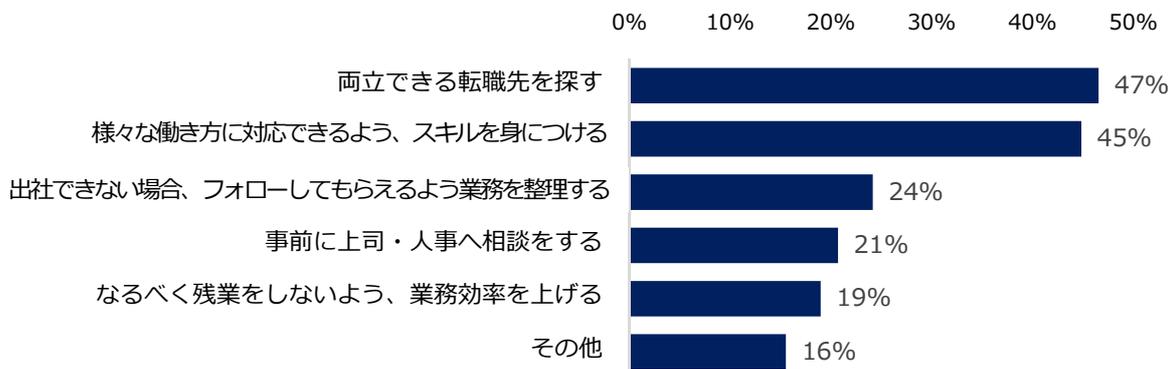
「仕事と介護の両立を見据えて、現在備えていることはありますか?」と質問したところ、「ない」(78%)が「ある」(22%)を圧倒的に上回りました。

「ある」と回答した方に、具体的に準備していることを質問すると第1位は「両立できる転職先を探す」(47%)、第2位は「様々な働き方に対応できるよう、スキルを身につける」(45%)でした。

【図5】 仕事と介護の両立を見据えて、現在備えていることはありますか?



【図5】 「ある」と回答した方に伺います。準備している事を教えてください。 ※複数回答可



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）を利用するユーザー
- 有効回答数：302名
- 調査期間：2017年6月30日～7月31日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、松田

<http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
 TEL : 03-3342-6590 FAX : 03-3342-4507 MAIL : en-press@en-japan.com